

ソフトウェア利用規約

(規約の適用)

第1条

本規約は、株式会社オリィ研究所（以下「当社」といいます。）の提供する OriHime の設置用ソフトウェア、管理用ソフトウェア、操作用ソフトウェア（以下あわせて「本ソフトウェア」といいます）のご利用に際し、必要な事項を定めたものです。本ソフトウェアをご利用した時点で、以下の本利用規約の内容にすべて同意したものとみなします。

(基本事項)

第2条

- 1 本ソフトウェアは、日本国内外の一切の知的財産権に関する法令によって保護されています。本ソフトウェアは、本規約の条件に従い、当社からユーザーに対して使用許諾されるもので、本ソフトウェアの著作権等の一切の知的財産権はユーザーに移転致しません。
- 2 OriHime とは、当社が開発したコミュニケーションロボットです。OriHime の利用にあたっては、操作用ソフトウェアをインストールした上で、管理用ソフトウェアを通じてユーザーごとに発行された ID 及びパスワードを入力し、OriHime 本体もしくは接続する PC に設置用ソフトウェアをインストールして ID およびパスワードを入力しログインをする必要があります（以下、管理用ソフトウェアを利用するために必要な ID を「管理者 ID」、管理用ソフトウェアを通じてユーザーごとに発行された ID を「ユーザー ID」といい、あわせて「ID」といいます）。

(利用条件)

第3条

OriHime を利用することができるのは、以下の要件をみたした管理者又はユーザー（以下まとめて「ユーザー」といいます）に限られます。

- (1) 管理者 ID 又はユーザー ID 及びパスワードを有していること。
- (2) 5 歳以上であること。

(使用権)

第4条

- 1 当社は、本規約の他、当社所定の条件に従い、ユーザーが本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を、ユーザーに許諾します。
- 2 ユーザーは、本ソフトウェアについて、前項による許諾の範囲内でのみ利用するものとします。

(権利の制限)

第5条

ユーザーは、本ソフトウェアを以下の目的で利用することはできません。

- (1) 違法又は不正な目的で利用すること
- (2) 第三者になりすまして利用すること
- (3) 本ソフトウェアに係るウェブサイト上のサービス、コンテンツ、ヘッダー等に対し、発信元を隠す、偽装等の手を加える行為
- (4) 本ソフトウェアのネットワーク又はシステム等に過度な負担をかける行為
- (5) 本ソフトウェアの運営を妨害する又は妨害するおそれのある行為
- (6) 当社のネットワーク又はシステム等に不正にアクセスし又は不正なアクセスを試みる行為
- (7) 当社又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシー、名誉その他の権利又は利益を侵害する行為
- (8) 当社又は第三者を誹謗中傷する行為
- (9) 当社の許諾なく本ソフトウェアを営利又は商用の目的で使用する行為
- (10) 当社の許諾なく本ソフトウェアを利用した営業活動、営利を目的とする情報提供等の行為
- (11) 本ソフトウェアの他の利用者の情報の収集又は蓄積をする行為
- (12) その他法令又は公序良俗に反する行為又はそのおそれのある行為
- (13) 本ソフトウェアを、頒布、送信（自動公衆送信、送信可能化を含む）、リバースエンジニア

アリング、逆コンパイル、逆アセンブル、改変する行為及び本ソフトウェアの派生ソフトウェアを作成する行為。

(権利帰属)

第6条

- 1 本ソフトウェアに関するすべてのコンテンツ及び本ソフトウェアに関する発明、考案、創作、著作物、ノウハウ、データベースを構成するデータ、プログラム、標章その他の情報に関する一切の権利（著作権については著作権法第27条及び第28条所定の権利を含みますがこれに限られません。）は、当社又は当社にその使用を許諾した原権利者（以下「原権利者」といいます。）に帰属します。
- 2 当社は、ユーザーに対し、本規約により本ソフトウェアについて、本規約に定めるものを除き、何らの権利を付与するものではありません。

(ID及びパスワードの管理)

第7条

- 1 ユーザーは、自己の責任において、ID及びパスワードを適切に管理および保管し、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買その他の方法により第三者に使用させてはなりません。
- 2 IDまたはパスワードが盗まれた場合または盗まれたおそれがある場合には、ユーザーは直ちに当社に報告し、指示に従うものとします。
- 3 当社はID又はパスワードの保有、使用、その他管理に関して、ユーザーに生じた損害について一切の責任を負いません。ただし、当社の責に帰すべきID及びパスワードの漏洩についてはこの限りではありません。

(登録情報等の取扱い)

第8条

- 1 当社は、個人情報保護法その他関係法令及び当社のプライバシーポリシー (<https://orylab.com/sitepolicy/>) に従って、ユーザーの登録情報等を適切に収集、利用、管理します。
- 2 ユーザーは、前項の (<https://orylab.com/sitepolicy/>) を承諾して、本サービスを利用するものとします。

(責任の範囲)

第9条

- 1 当社及び原権利者は、本ソフトウェアの利用又は本ソフトウェアが利用できないこと、本ソフトウェアの変更、削除、中断又は終了により、ユーザーに生じた損害について一切責任を負わないものとします。ただし、ユーザーの登録情報等ユーザーが当社に提供した情報の漏洩から生じる損害についてはこの限りではありません。
- 2 当社及び原権利者は、本ソフトウェアにおいて提供される情報に関し、内容の最新性、完全性、正確性、有用性等について保証するものではありません。ユーザーは、自己の責任において本ソフトウェアを利用するものとします。
- 3 本ソフトウェアに関連して、ユーザーと他のユーザーとの間において生じた紛争等については、ユーザー自身の責任においてこれに対処するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。
- 4 当社は、ユーザーによる本ソフトウェアの利用の結果について、何ら保証せず、何らの責任を負うものではありません。
- 5 当社は、本ソフトウェアを通じてアクセスできる第三者が提供するサイト及びサービスについての利用を推奨するものではなく、これらに関して何らの責任も負いません。
- 6 ユーザーに対する当社及び原権利者の損害賠償責任は、当該損害が当社又は原権利者の故意又は重過失による場合を除き、いかなる場合にもユーザーに直接かつ現実に生じた通常損害に限定され、かつユーザーが証明する当社の商品・サービス等の購入代金の総額を上限とします。但し、かかる制限を禁止する法律の定めがある場合はこの限りではありません。

(違反に対する措置)

第10条

当社は、ユーザーが本利用規約のいずれかに違反した場合又はユーザーとしての登録を適当でないと判断した場合には、事前に通知することなく、当該ユーザーのユーザーID及び、

当該ユーザーID を発行した管理者の管理者 ID に紐づく全てのユーザーID の全部または一部の利用停止措置をとることができるものとし、それによって被った損害の賠償をユーザーに対し請求できるものとしします。

(本ソフトウェアの停止、利用制限等)

第 11 条

- 1 当社は、ユーザーに事前に通知することなく、本ソフトウェアの全部又は一部を追加、変更、削除、中断又は終了することができるものとしします。
- 2 当社は、必要に応じ、アクセス制限等、本ソフトウェアの利用を制限することがあります。

(規約の改定)

第 12 条

- 1 当社は、本利用規約について、必要に応じて全部又は一部を変更する場合があります。この場合、変更がユーザーの一般の利益に適合し、又は変更が本利用規約の目的に反せず、変更の必要性及び変更後の内容の相当性が認められる場合には、予め変更後の本規約及び効力発生時期について、当社が運営する製品に関するウェブサイト等で周知することで本利用規約を変更するものとしします。
- 2 本利用規約の変更が前項の要件を満たさない場合、変更後の本利用規約の適用について、変更箇所を明示した上で、再度ユーザーの個別の同意を得ることとしします。

(反社会的勢力の排除)

第 13 条

ユーザーが反社会的勢力又はその関係者であることが判明した場合、当社は直ちに利用の停止その他当社が必要と判断する対応を行うことができます。

(準拠法及び合意管轄裁判所)

第 14 条

- 1 本利用規約の準拠法は日本法とします。
- 2 本利用規約に起因し又は関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(協議)

第 15 条

本規約に定めのない事項又は本規約の解釈に関して疑義が生じた場合には、当社及び契約者は誠意を持って協議の上解決を図るものとしします。

附則

制定日： 2023 年 10 月 3 日より施行